

保健医療2035

Food For Thoughts

ハーバード・ビジネス・スクール
日本リサーチ・センター

東京大学医学系研究科
Global Health Entrepreneurship Program
山崎 繭加

ビル&メリンダの未来への大きな賭け

今後15年で貧しい国に住む人の生活は
これまでの歴史上ない早さで改善し、
そして世界の誰よりもよい生活を送るようになる



[W]e think **the next 15 years will see major breakthroughs for most people in poor countries.** They will be living longer and in better health. They will have unprecedented opportunities to get an education, eat nutritious food, and benefit from mobile banking. **These breakthroughs will be driven by innovation in technology** — ranging from new vaccines and hardier crops to much cheaper smartphones and tablets — **and by innovations that help deliver those things to more people.**

The rich world will keep getting exciting new advances too, but the improvements in the lives of the poor will be far more fundamental — the basics of a healthy, productive life.

「グローバルヘルスは医療の未来である」

Tachi Yamada
元ゲイツ財団総裁

例えば...Which is Really a Better System?

日本 重厚銀行ネットワーク



- 1世紀以上の歴史
- 全国119銀行
- 約12,000店舗
- 従業員307,600人

ケニア発 M-Pesa



- VodafoneとSafaricomの共同事業、2007年開始
- ケニア: 1500万人ユーザー、200万件/日取引、GDP60%
- ケニア、タンザニア、アフガニスタン、南ア、東欧に展開

「サステナビリティ」を大きな課題とする日本の医療は、
限られたリソース・インフラ・予算で
先進国のこれまでの事例、新たな技術をもとに
生み出した新興国のヘルスケアシステムから、
おおいに学ぶべきではないか？

低コストで最高水準の医療を実現する病院@インド



- 1976年に11床でスタート
- 現在では年間94万人の患者を治療し、14万件以上の手術を行う
- 米国より治癒率が高く、失敗が少なく、低コスト(60%の患者は無料)



- 2001年に225床でスタート
- 現在は世界17都市・29病院・7500床
- 米国の病院より高い心臓バイパス手術の予後、低コスト(NH:\$3000、インドの他病院:\$5,000、米国:\$80,000)

タイの医療改革：山を動かす三角形

研究を通じた知識創造
研究所・シンクタンクの創設



たばこ・酒税を財源にした
健康促進ファンドの創設、啓蒙活動

医療改革を可能にする憲法改正
政治指導部のコミットメント